

東京電力福島第一原子力発電所事故の収束・検証に関する当面の取組のロードマップ(案)

資料1

平成23年5月17日
原子力災害対策本部

取組事項	<ステップ1 (7月中旬を目途)> ▼(現時点:5月17日)	<ステップ2 (3~6カ月程度※)> ※ステップ1終了後	中期的課題
東京電力「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」における目標	放射線量が着実に減少傾向となっている	放射性物質の放出が管理され、放射線量が大幅に抑えられている	
1. 国による支援・安全性の確認	窒素封入・冷却状態の安全性確認/炉心状態の解析	冷却方法の安全性及び環境影響確認	冷却状態の監視
(1) 原子炉の冷却	建屋モニタリングのためのロボット導入支援	原子炉建屋開口部開放に際しての環境への影響評価	
(2) 使用済み燃料プールの冷却	無人ヘリの活用・プール内サンプリングの促進	使用済み燃料取出・移送に関するプランの検討	使用済燃料、破損燃料の取り出し、処分方法の安全性確認
(3) 放射性物質で汚染された水(滞留水)の閉じ込め、保管・処理・再利用	代替冷却設備の安全性確認	代替冷却設備の設置・運転状況の監視	
	水処理システムの水収支バランスの確認/監視	高レベル汚染水処理システムの導入支援/安全性確認	高レベル汚染水処理後の廃棄物管理に係る安全性確認
	高レベル汚染水処理システムの導入支援/安全性確認	高レベル汚染水処理システムの設置・運転状況の監視	
	集中R/W建屋への高レベル汚染水移送の安全性確認	移送後の保管状況の監視	集中R/W建屋から恒久設備への移送実施の確認
	高レベル汚染水貯蔵タンクの安全性確認	同タンクの設置・貯蔵状況の監視	
	建屋内の汚染水の排除・処理状況の確認	メガフロート導入・移送の円滑化支援	高レベル汚染水処理後の廃棄物管理に係る安全性確認
	海水淡水化設備の安全性確認	海水淡水化設備の設置・運転状況の監視	
(4) 地下水汚染の拡大防止	地下水汚染拡大防止対策・設備・実施状況の確認	地下水遮蔽工法の確認	地下水遮蔽工事実施状況の確認
(5) 大気・土壌での放射性物質の抑制	飛散防止剤の検討・導入支援	原子炉建屋カバリングの設計・導入支援/安全性確認	建屋カバー設置工事実施状況の確認
(6) 余震対策	がれき撤去のためのロボット導入支援	津波対策の確認	津波対策実施状況の確認
(7) 作業環境の安全確保、生活環境・健康管理の改善	4号機プール健全性、補強方法の確認	4号機支持構造物設置工事実施状況の確認/各号機の補強方法及び工事実施状況の確認	多様な放射線遮蔽対策の確認
	多様な放射線遮蔽対策の確認	線量計・防護服等の情報収集・導入支援/作業員の被ばく、作業安全の管理体制の監視	作業員の生活環境改善のための検討促進/健康管理の強化・管理体制の確認
	航空機・走行サーベイ	環境モニタリング強化計画	関係機関による体系的なモニタリングの実施(空間、土壌、海水中、海底土壌)
2. モニタリングの実施	モニタリングポスト	線量測定マップ作成	モニタリング結果の評価、月2回の頻度でマップを公表
	海域モニタリング	積算線量推定マップ作成	土壌濃度マップ作成
	土壌等サンプリング	農地土壌/教育施設/食品・水道水中の環境モニタリング等の実施	
3. 国際協力	海外からの専門家受入・資機材提供等に関する協力促進	IAEA関係会議	放射性物質の排出・管理に関する国際通報の強化
4. 事故の調査・検証	日本政府/IAEAによる調査	IAEA関係会議	事故原因等の調査・検証